

2017年度

■ 授業題目

代数学IA

■ 申請コード

75108

■ 単位数

2

■ 授業種別

講義

■ 履修開始年次

2

■ 履修期間

第1学期

■ 時間割

火1

■ 区分等

平成16年度以降入学生

専門教育) 専門科目

■ ナンバリングコード1

■ ナンバリングコード2

■ ナンバリングコード3

■ ナンバリングコード4

■ ナンバリングコード5

■ ナンバリングコード6

■ ナンバリングコード7

■ ナンバリングコード8

■ 地域関連科目区分

■ COC+Phase

■ 履修における注意点

平成18年度以前入学生は「代数学C」に読み替える

■ 資格等

教免—中学校・高校(数学) : 代数学

■ 副題

【テーマ(日本語)】

群論

【テーマ(英語)】

group theory

担当教員

担当教員名	所属	電話番号	E-Mail
土基 善文	理学部		docky@kc u.ac.jp

オフィスアワー

火曜日と金曜日の 10:40から11:30.
予約がある方が望ましい。

学生相談場所

理工学部2号館5階513 土基研究室 もしくは その部屋の前にある学生控室。

履修希望学生に求めるもの

数学コース対象の数学の知識があることが望ましい。

教員相互参観授業公開日程

【公開できる週】

全て公開する

【コメント】

備考

キーワード

群論

カリキュラムチェックリスト

【授業科目の主題(箇条書)】

群論

【授業科目の到達目標とカリキュラムチェックリスト】

授業科目の到達目標	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度等
具体的な群を扱えること	◎	◎	◎	◎
抽象的な群の定理を理解すること	◎	◎	◎	◎

■ 授業全体の概要

群論という題材を用いて、代数学の考え方の基礎を学ぶ。

■ 授業時間外の学習

講義で説明するのは根幹の部分のみであるから、詳しく知りたいところは教科書を読んだりして各自補うこと。必要に応じてレポートを課す場合がある。これをシッカリ解くこと。

■ 授業計画

第1回	授業概要	代数学とは何か。群論とは。
第2回	授業概要	群の定義
第3回	授業概要	対称群
第4回	授業概要	部分群
第5回	授業概要	巡回群

第6回	授業概要	剰余類分解
第7回	授業概要	完全代表系
第8回	授業概要	復習
第9回	授業概要	正規部分群、剰余群
第10回	授業概要	準同型写像
第11回	授業概要	準同型定理
第12回	授業概要	準同型定理
第13回	授業概要	準同型定理
第14回	授業概要	シロ一部分群
第15回	授業概要	直積
第16回	授業概要	期末試験

時間割コード	科目名
	代数学IA演習

教科書・参考書

共立講座21世紀の数学8
環と体の理論
酒井文雄著
ISBN-10: 4320015606

Webテキスト (URL)

<http://www.math.kochi-u.ac.jp/docky/kogi/>

Webテキスト (説明)

講義時配布のプリントをおく予定である。

成績評価の方法

小テスト(60%)
期末試験(40%)

パソコン必要度

まったく必要ない

【コメント】